

2 記入要領

(1) 様式（その1）、（その2）及び（その3）共通関係

ア アンダーラインの部分には、（その1）においては、ボイラー又は第一種圧力容器の別を、（その2）においては、クレーン、移動式クレーン又はデリックの別を、（その3）においては、エレベーター、建設用リフト又はゴンドラの別を記入し、「(設置・変更・性能)」の部分は該当する事項を○印で囲むこと。

イ 「種類・型式」の欄には、正式の名称がない場合は通称を、型式については製品に付されているものを、それぞれ記入すること。

ウ 検査の結果は、設置検査、変更検査又は性能検査の欄のうち、該当するものに記入すること。

エ 「判定」の欄には、当該検査の結果に応じて、該当する判定を○印で囲むこと。そのうち条件付合格の場合には、その内容等を「検査の結果とった措置」の欄に併せて記入（図示又は写真等の添付でも可）すること。

オ 「次回検査年月」の欄には、設置検査又は性能検査の場合についてだけ記入すること。

(2) 様式（その1）関係

ア 設置検査の欄については、検査の項目に応じ検査の結果の良否を○印で囲み、「否」に該当する場合には、当該検査欄の「欠陥の種類」の欄に、その種類等を記入すること。該当する検査の項目がない場合には、「結果」の欄に斜線を引くこと。

イ 性能検査の欄については、「部分」の欄に、設備等の欠陥の種類に応じその名称（例えば、鏡板、胴底部等）を、「附属品の異常の有無」の欄には、各検査の項目に応じ異常の有無を○印で囲み、「有」に該当する場合には、当該検査の「欠陥の種類」の欄に、その種類等を記入すること。該当する検査の項目がない場合には、「有無」の欄に斜線を引くこと。

ウ 変更検査の欄については、「変更部分」の欄に変更する部分の名称を記入し、当該変更部分の項目に応じ、検査の結果の良否を○印で囲み、「否」に該当する場合には、当該変更部分の項目の「欠陥の種類」の欄に、その種類等を記入すること。「検査の状況」の欄に検査の項目に応じ検査の結果の良否等を○印で囲み又は記入すること。

(3) 様式（その2）及び（その3）関係

ア 「製造許可番号(製造検査刻印番号)」の欄には、当該設備等の製造許可番号（移動式クレーン及びゴンドラについては、その設備等が製造されたときの検査の刻印番号）を記入すること。

イ 設置検査の欄については、検査の項目に応じ検査の結果の良否を○印で囲み、「否」に該当する場合には、当該検査項目の「欠陥の種類」の欄に、その種類（割れ、損傷、変形等）を記入すること。

ウ 性能検査の欄については、検査の項目に応じ検査の結果の異常の有無等を○印で囲み、「有(否)」に該当する場合には、当該検査項目の「欠陥の種類」の欄に、その種類（イに同じ。）を記入すること。

エ 変更検査の欄については、「変更部分」の欄に変更する部分の名称を記入し、当該変更部分の項目に応じ、検査の結果の良否を○印で囲み、「否」に該当する場合には、当該検査項目の「欠陥の種類」の欄に、その種類（イに同じ。）を記入すること。